

トラック1（メインパート・ふたなりオナニーショー）

こんなとこに呼び出して「めんなさい。

2人きりで話したかったの。

ねえ、あなた…ふたなりでしょ？

体育の時間にブルマの股間が妙に膨らんでたの、見えちゃった。

多分、気づいたのは私だけだけど、あれってちんこ生えてて、

しかも勃起してたってことでしょう？

（少し低い声で）

私達の体操着姿で興奮したの？

この変態。

（→、）まで

「、女子校よ？

ちんこぶら下げる人間が、

通つていいところじやないの。

：何、急に財布取り出して。

ああ、口止め料？

そうね、あなたから強請つてもいいけど、

別にお金には困つてないし、

代わりに見せてくれないかしら。

ふたなりのオナニー。

ちんこじざして、精液ぶちまけると見せてくれば、黙つててあげる。

（少しいらついた感じで）

：何ためらってるの？

あなたが明日も学校に来れるかは、私次第なのよ。10秒以内に上も下も脱いで、素っ裸になりなさい。（→、）まで

じゅーう、きゅーう、はーち、なーな、うーく、
バーお、よーん、やーん、にーい、いーち、ぜる。

(ばかにする感じで)

はい、よくできました。

(↑、↑、↑まで)

つて、ちん、小やこ、まじやない。

体育のとき、はぎんぎんだつたくせに。

あつたく、世話を焼けるわね。

SE：靴下を脱ぐ音

はい、私の靴下あげるから、

嗅ぐなりしやぶるなりして、やひやんと勃起させなやん。

体育の後だから、汗が染み込んでる絶品よ。

(ねつとりと)

同級生が汗を流す姿で興奮する変態には、
蒸れた靴下で十分でしょ、う？

(↑、↑、↑まで)

ほら、靴下顔に押し当てる、ちん、握つて、

(ばかにする感じで)

クンカクンカ、シコシコ、

クンカクンカ、シコシコ。

(↑、↑、↑まで)

よーく嗅いだら、汗のむわつとした匂いの奥に、
女の子らしく甘い匂いを感じるかしら。
女のフェロモン、たっぷり味わいなやい。

(ダンスをして)

うわあ…本当に勃つてきてる。

下着ならまだ分かるけど、靴下つて…。

(↑、↑、↑まで)

ふたなりって、みんなこうなの？

それとも、あなたが特別変態なだけ？

クラスメートに見られながら、壊れたおもちゃみたいに、
ちんこをシコシコシコシコ…。

皮が上下して、亀頭が見え隠れしてるわ。

面白いわね。

だんだん我慢汁も漏れだしてきてるし、
すぐ発情しちゃうのね。

明日からは、

オムツ履いて学校来た方がいいんじゃないかしら。
カウパーで下着、びしょびしょになっちゃうわよ？
そのまま、根本から先端までしぶき続けてて。
ちよつといいこと、思いついちゃつた。

床に寝て、鼻の上に靴下を載せなさい。

そうすれば、手が片方空くでしょ？

ちんこシコりながら、反対の手でクリトリスを弄るの。
ちんこの無い私には分かんないけど、
快感が2倍になって、きっとヤバいわよ。

(き)よどんとする)

…え？ クリオナした」とないの？
(→、)まで)

(呆れたように)

はあ…、ふたなりって、ちんこに頭支配されちゃってるのね。
いいわ、指示してあげる。

(→、)まで)

まずは指を咥えて、フェラするみたいにしゃぶりなさい。

じゅぱじゅぱ、じゅるじゅるってね。

たっぷり唾液がまとわりついたら、

勃起したクリトリスにそつと触れる。

そして、撫でるように指を動かして刺激するの。
円を描くように、くりくり…くりくり…ってね。

焦っちゃダメよ。

快感は、じんわりと滲み出してくるの。

ちゃんとちんこはシコシコ続けてるわね、偉いわ。

でも、そろそろ飽きてきたし、
ちょうどいいから、そつちも指示してあげる。
しゃべの、少し速くしなや。

(*聞かせるよつて、ゆづくつ*)
で、も、…いくのは、禁止よ。

(→(→)まで)

これからあなたには、何度も寸止めしてもいいわ。
頭の中が全部ピンク色になつて、
イきたい、イきたい、としか考えられなくなつたら、
ちんことクリ、同時にイがせてあげる。
強烈な快感でだらしなく悶える姿でも見ないと、
こんな変態と同じ空気を吸つてた苛立ち、治まらないもの。
ちようどいい場所に飛び箱もあるから、
→(→)に座つてあなたの顔、踏みつけてあげる。

(*楽しそうに*)

それ、ぐりぐりぎゅ～♪
ふみふみ、ふみふみ♪

(→(→)まで)

靴下(→)と踏みつけられて、フェロモン倍増でしよう?
クリトリス撫で撫でするのも、もう慣れたがしい。

次は、*摘*んでみましょか。

優しく*摘*んで、ローターみたいにブルブル震わせるの。
快感が強くなつて、じんじん痺れてくるわよ。
ちんこじ(→)くのも、さらに加速。
擦り切れそなくらい、勢いよくシコシコしなや。
くちゅくちゅ…ぐちゅぐちゅ…つて、
我慢汁のいやらしい音が、私によく聞こえるようにな。

(可笑しそうに)

ふふ…くちゅくちゅ、大きくなつたわね。
どれだけカウパー漏らしてるのよ。
ふたなりは金玉大きくて性欲旺盛、
つてのは知つてたけど、まさかこれほどとはね。
(→ここまで)

ねえ、どれくらいの頻度でオナニーしてるの?

(少し低い声で、問い合わせるように)

毎日1回? 嘘つかないでくれるかしぃ。
そんな少ないわけないでしょ、変態のくせに。
(→ここまで)

そう、1日3回もしてるのね。

今日は? 今日はまだしてないの?
じゃあ、この場で3回分の精液、

一気に出してもらうわね。

強烈な快感が脳に焼き付いて、

普通のオナニーじゃ満足できなくなるわ。

ほら、クリへの刺激も強めるわよ。

指先に力を入れて、ぐりぐり押しなさい。

押しつぶしながら、指で激しく擦るの。

一気に快感が膨らんで、何かがこみ上げてくるでしょ?

それが、クリイキの前兆よ。

でも、いく許可はまだまだ出さないわ。

興奮しすぎたなら、深呼吸しなさい。

吸つて、吐いて。

吸つて、吐いて。

濃ゆい足の匂いを吸い込んで、落ち着く。

…ちょっと、クリ弄りを止めていいとは言つてないわよ。

(艶っぽい声で、少し早口)

気持ちよすぎてじつとしていられない。
指が触れているだけで感じすぎてしまう。
(→ここまで)

…そんな状況になつても、

あなたはクリを弄り続けないといけないの。勝手に手を離したり、いつたりしたら、

すぐにあなたの」と、

メッセンジャー・アプリで言い、うらすわ。

ちんこも追い詰めてみようかしら。

カリ首を集中的にシコシコしなさい。

段差のところ、小刻みに刺激すると、射精感が高まるんでしょう？

足裏に当たる息、荒くなつてる。

我慢汁の量も増えてるし…。

分かりやすいわねえ…けだものみたい。

裏筋も指でなぞって、しつかり刺激するのよ。

手を抜くことは許さないから。

私を楽しませるために、無茶苦茶な快感に溺れなさい。

ほんと、みつともない姿…。

ねえ、なんでわざわざ女子校に来たの？

隠し通せると、本氣で思つてたの？

それともひょつとして、こんな展開を夢想してた？

（低い声で、見下したように）

だつたらあなた、相当のマゾね。

変態でドMのふたりとか、終わつてるわ。

（↑、↑、↑まで）

ねえ、ゲームしましちゃう。

マゾのあなたにピッタリのゲームよ。

数字を数え下ろすから、数が小さくなるにつれて、いく準備するの。

ゼロつて言うまでいつちやダメだけど、ゼロつて言つたらすぐに絶頂する。

ルールは、これだけ。

簡単でしょ？

もし失敗したらどうなるかは…畠山までもないわね。早速始めるわよ。

10 … 9 … 8 …。

そうそう、まだ 8 だもの。

ゆるゆる刺激して、焦れつた～い快感を楽しむといいわ。

それとも、さつきの強烈な快感に慣れちゃって、物足りないかしら？

ペースはあなたの自由だけど、そうね、恥知らずで淫らな姿を見せてくれたら嬉しいわ。

7 … 6 … 5 …。

ふふ…まだ半分よ。
そんなに激しくしちゃって、大丈夫？
カウパーだけじゃなくて、おまんこからも、愛液がいっぱい、とろとろ流れ出てるし。
クリもぐいぐい強く押しちゃって…。
もうクリオナ中毒になつたのかしら。
ほんとエロには貪欲ね、この変態。

4 … 3 … 2 …。

ほら、身体の奥から快感がせり上がりてくるでしょ？
そのままクリを弄り続けてたら、快感の波に飲み込まれるわ。
ちんこも尿道に精液が集まってきて、今にも噴き出しそう。
クリとちんこで同時にイッたら、想像を絶するくらい、気持ちいいでしょうね。

1 …。

でもね…、
私はまだまだ、満足してないの。
だ～か～ら～…、
ストップ♪
手を添えたまま、動きを止めなさい♪
うぶ、うぶ♪。

(からかうように)

クリとちんこ、じんじんむずむずしちゃう?
(→、こ)まで)

あと少し刺激すれば、とっても気持ちよくなれたのに、
私に取り上げられちゃった。

足どけてあげるから、

どんな情けない顔してるので、見せなさい。

(呆れたように)

うつわあ…、

口を半開きにして、目に涙を浮かべて…。

(→、こ)まで)

(冷たい声で)

泣いたって許さないわよ。

つていうが、涙で靴下が濡れただじゃない。
はあ、気持ち悪い…。

(→、こ)まで)

こっちも脱いじゃつて…つと。

SE:靴下を脱ぐ音

そのだらしないお口に、詰め込んであげる。

しつかり咥えるのよ。

私のエキス、ちゅーちゅー吸い出しなさいな、変態。

さ、またカウンントダウンするわよ。

準備はいいかしら。

今度はイかせてもらひえるといいわね。

10…9…。

ふふ…ずいぶん控えめなオナニーじゃない。

さつきよりも動きが遅いし、

絶頂寸前で取り上げられるの、そんなに辛かったの?
ちんこついてる分、苦しみも2倍かしら。

8…7…。

でもそんなぬるいオナニーされると、退屈ね。
どんな風に弄ろうと自由だけど、
あまり私を飽きさせないほうがいいわよ。

(少し早口で)

6、5、4、3、2、1。

(→、→)まで)

…って一気に数え下ろすかもしれないし♪
ほら、もう1まで来ちゃった♪

次私がゼロって言つたら、絶頂しないといけないけど、
ちゃんと準備できてる?

あはっ、慌ててペース上げてる。
ちんこはカリ首をシコシコ、

クリはぎゅつと^{つま}摘んでグリグリ。

なり、ふり構わず、快感に溺れようとしてるわね。

(意地悪な感じで)

じゃあその快感…、引っ込めてもらいつわ。

(→、→)まで)

ストップ。

手は離さずに、動きだけ止めなさい。

ふふ、もどかしいでしょ??

特別サービスとして、あなたのつぱい、

足で、ね回してあげるわ。

(見下す感じで)

バカみたいに大きな胸しちやつて…。

ちゃんと脳に栄養行つてるのかしら。

(→、→)まで)

ほら、生足でぐりぐり、ぐにゅぐにゅ…。

変態のあなたは、足で揉まれても感じるわよね。

乳輪をなでるようじ、ぐるぐる、すりすり…。
ぐるぐる、すりすり…。

乳首もむずむずしてきだかしい?

ピーンって勃^たつてきてるわね。

もつともどかしくなりなさい。
ぐるぐる、すりすり…、
ぐるぐる、すりすり…。

(胸の大きさを妬んでぐるよつに)

まつたく…、
どうせ下からしかミルク出す機会ないのに、
なんでこんなに大きいのよ。
ふたなりの淫乱さがよく分かるわ。
(→、)まで)

じゃ、最後のカウントダウン。

今度はゼロつて言つてあげるから、
キツチリ限界まで追い込みなさい。

10。
靴下を噛みしめながら、
力強くちんこをじくくの。

息を荒くすれば、

靴下の甘酸っぱい匂いに、より犯される。
興奮が強くなつて、もつと気持ちよくなる。
私の足汗エキスもたくさん染み出すわ。
ピリピリしょっぱくて、美味しいわね。

9。

クリトリスはくにゅくにゅ、くにゅくにゅ。
身体の内側から湧き上がる快感を、
どんどん強くしていきなさい。
…やすがはドスケベふたなりね。
ちんこだけじゃなくて、
クリトリスもそんなに大きくなるなんて。
性欲に支配されるのも無理ないわね。

8。

乳首もビンビンになつてゐるじゃない。
弄つてほしヽつてヽと?

こんなふうに、足指で…、
ピンツ…ピンツ…つて弾いたり、
快感の電流がゾクゾク走つちゃうでしよう?
ほら…ピンツ…ピンツ…、
ピンツ…ピンツ…。

快樂が胸から全身に広がつていくわね。

7。

反対の足はあなたの顔を、ぐりぐり、ぎゅー。
顔も胸も踏まれて、足拭きマットみたいね。
踏み心地は悪くないわよ。

(ねつとりと)

みんなに変態ふたりだつてバレても、
足拭きマットとしてなら、
そばに置いてくれるんじやないかしら。
(→、→、→まで)

クラスみんなの足の汚れや匂い、
つけられちゃうわね。
それが嫌なら、もつと情けない姿見せて、
私を楽しませなさい。

6。

ねえ、竿だけじゃなくて、亀頭も弄りなさいよ。
オスクリトリス、触らないともつたいないじゃない。
だらだら垂れ流してゐるカウパーを、
亀頭全体に塗り広げて、親指で先っぽを、

(やや遅めに)
すりすりすりすり、すりすりすりすり。
すりすりすりすり、すりすりすりすり。
(→、→まで)

くすぐつたくて、すりすりし続ける。
往復させてもいいし、円を描くのもいいわね。
ムズムズ感を高めなさい。

(やや遅めに)

すりすりすりすり、すりすりすりすりすり。
すりすりすりすり、すりすりすりすりすり。
(→、→)まで)

5。

クリトリスも、ずいぶん勃起してるわね。
くにゅくにゅし続けてれば、
いくらでも快感は増えていくわよ。
もちろん、イきたいっていう、欲求も…。
逆らっちゃダメよ?
イきたい、イきたいっていう気持ちで、
いっぱいになりなさい。
でも…、

(少し早口で)

4、3、2。

(→、→)まで)

…ふふ、油断してた?

急に数え下ろされても対応できるよう、
快樂に浸りつつも、氣を抜いちやダメよ。
ま、今のはちょっと意地悪だったし…。

(とびきり意地悪に)

もう1回、4から数えなおしてあげるわ。
(→、→)まで)

4。

それにしても、美味しそうに靴下もぐもぐしちゃって…。
私なら、体育があつた日の靴下なんて、
絶対口に入れたくないけれど、
変態にはたまらないのかしら。

走り回って蒸れ蒸れになつた、
汗ぐつしよりの靴下の味と匂い。
是非とも感想を聞きたいわね。

3。

ほら、3まで来ちゃつたわ。
そろそろ射精を意識しないといけないわね。
カリ首に指をひつかけて、

(やや速めに)
シコシコシコシコ、シコシコシコシコ。
シコシコシコシコ、シコシコシコシコ。
(↑、↑、↑まで)

射精感を膨らませなさい。
尿道を精液が上つてくるのを、感じるのよ。

(やや速めに)
シコシコシコシコ、シコシコシコシコ。
シコシコシコシコ、シコシコシコシコ。
(↑、↑、↑まで)

2。
クリ弄りも、上手くなつたじやない。
さすが変態、オナニーの才能だけはあるわね。
くにゅくにゅも強くして、クリイキの準備もしなさい。
快感の波に抗わず、溺れるの。

1。
お待ちかね、最後のカウントよ。
もう我慢しなくていいわ。
押し寄せてくる快感を、受け入れなさい。
ちんこもクリも、思う存分弄るといいわ。

(速めに)

シコシコシコシコ、シコシコシコシコ。

くらべりくにゅくにゅ、くらべりくにゅくにゅ。

シコシコシコシコ、シコシコシコシコ。

くらべりくにゅくにゅ、くらべりくにゅくにゅ。

(↑、↑まで)

さあ、イキなさい、イケ、イケ、イケ！
ゼロ！

SE：射精音

(心底可笑しそうに)

ぶつ、ぶぶつ、あは、あはははつ！

何それ、壊れた噴水？

白い精液高く噴き上げて、潮も撒き散らして…、

全身をのけ反らせて…あはつ、あははつ…。

もう、笑い死にそう、あははつ！

(↑、↑まで)

ふう、やつと収まったみたいね。
靴下吐き出して、放心しちゃつてる。

うわ、床がぐつちよぐちよ…。

ちゃんと綺麗にしどきなさいよ。

あなたの舌で、ね。

掃除道具使つたら、証拠が残るでしょ？

(←「カウパーも精液も愛液も潮も」は区切らず一息で)
カウパーも精液も愛液も潮も、
全部、舐めどりなさい。

そうよ、全部お口に入れて、ごくんしないとね。

私は帰るけど、手を抜いたらダメよ？

それと、明日から毎日放課後、こに来なさい。

あなたみたいな性欲お化け、

目を離すと何しでかすか分からないし。

私があなたの性欲、処理してあげるわ。

あなたは気持ちよくなれるし、
私は悶えるあなたを見て笑える。
ワインワインの関係よ。
じゃ、また明日ね。
バイバイ。